



萬代橋と旧制新潟高等学校の学生／新潟市／1934～1937年



新たな挑戦 大きな貢献

新潟大学・地域映像アーカイブの試み

人びとの姿からみる

にいがた



新潟大学駅南キャンパス
ときめいと多目的スペース

入場
無料

2025年3月1日(土)－14日(金)

新潟大学人文社会科学系附置地域映像アーカイブ研究センターは、新潟地域の生活のなかに残された映像の発掘・デジタル化・活用に取り組んでいます。本展では、この活用をめぐる課題解決を意識しつつ、当センター所蔵のコレクションより、家族・地域・なりわいなどに基づく多様なコミュニティが生んだ映像を展示します。映像に映し出された人びとの姿からは、どのような「にいがた」のあり方がみえるでしょうか。また、新潟大学の源流をなす旧制新潟高等学校・新潟医科大学の関連資料をはじめとする新たなデジタル化資料や、センターの活動をあわせて紹介し、今後のさらなる展開の方向を示します。

主催：新潟大学人文社会科学系附置地域映像アーカイブ研究センター
企画展示実行委員会

共催：新潟大学人文学部 後援：新潟市

問い合わせ：cria@human.niigata-u.ac.jp tel. 025-262-6289

展示関連イベントなど
詳細はこちら





「学校」コミュニティのにぎわい



旧制新潟高等学校六花寮／新潟市／1938年頃（推定）

「村」の小宇宙を写す



老婆と犬／現・新潟市西蒲区／1962年

「家」に集う多様なひとびと



梅沢家の職人たち／現・南魚沼市／1899～1939年

新潟大学人文社会科学系附置地域映像アーカイブ研究センターは、新潟地域の生活のなかに残された映像の発掘・デジタル化・保存およびその内容の整理・分析を行うことにより、映像メディアの社会的なあり方を再考し、映像を新たな社会の文化遺産として甦らせるべく活動しています。その成果を公開する「にいがた 地域映像アーカイブ・データベース」では、2024年度現在、写真約19万6000点、動画約400本、絵葉書約3800点、音源700点ほかの資料が検索・閲覧可能となっています。本展では、本センター所蔵のデジタルコレクションを代表する、家族・地域・なりわい等に基づく多様なコミュニティが生んだ映像を展示します。そこに映し出される人びとの姿からは、どのような「にいがた」のあり方がみえるでしょうか。また、新潟大学の源流をなす旧制新潟高等学校・新潟医科大学の関連資料をはじめとした今年度の新デジタル化資料や、近年のセンターの活動を合わせて紹介し、地域映像アーカイブの現在地から今後の実践・研究の可能性を探ります。

「なりわい」に結ばれた仲間



市山連研誦会第11回公演「お光物狂ひ」／新潟市／1935年

会場〉新潟大学駅南キャンパスときめいと多目的スペース

〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口1丁目1番地 プラカ1・2階

会期〉2024年3月1日（土）～14日（金）

開館時間〉火曜日～土曜日 8:30～19:00（最終日は12時まで）
日曜日 8:30～17:00

にいがた 地域映像アーカイブ・データベース

にいがた地域映像アーカイブ・データベースは、閲覧申請の上利用可能です。データベースで公開している資料の多くは、利用申請なしでどなたでも検索・閲覧できるJAPANA SEARCHからも閲覧可能です。

にいがた地域映像
アーカイブ・データベース



JAPANA SEARCH

